



防衛省航空自衛隊

Koku-Jieitai  
Japan Air Self-Defense Force



We are "SORAJOI" ✦  
**空女** plus  
空の歩き方



Koku-Jieitai | 防衛省航空自衛隊  
Japan Air Self-Defense Force

<https://www.mod.go.jp/asdf/>





## 日本の平和を空から守る 航空自衛隊の働き方

航空自衛隊では、性別に関わらず、あらゆる隊員が活躍でき、責任と誇りを持って生き生きと働ける職場環境作り、ワークライフバランスの実現に取り組んでいます。このパンフレットを手にとってくださいました皆さんに、航空自衛隊として生きる人生「空の歩き方」について紹介します。

### Contents



- ・活躍する空女..... 01
- ・夫婦で自衛官..... 05
- ・育児パパ増殖中！..... 07
- ・若年隊員のオンオフ..... 09
- ・介護との両立！..... 11
- ・ワークバランスへの取組..... 13

## 日本の平和を空から守る空女たち！

航空自衛隊の様々なフィールドで、任務に「誇り」と「やりがい」をもって活躍する女性隊員を紹介します。



## 空女は、あらゆる分野で活躍中！

航空自衛隊には、戦闘機操縦から事務関連まで、様々な仕事・配置がありますが、性別による制限はありません。



# 国を守る！その気持ちに性別は関係ない！

# 明るく！たくましく！任務遂行中！



操縦（戦闘機）3等空尉  
立和田あかり（鹿児島県出身）



警備 空士長  
森田春菜（千葉県出身）



気象観測 空士長  
池間美咲（沖縄県出身）



航空機整備 3等空曹  
福岡裕子（三重県出身）



飛行管理 3等空曹  
千葉志麻（長野県出身）



消防 3等空曹  
高瀬柚希（福岡県出身）



航空機整備 3等空尉  
山本順子（愛媛県出身）



救命装備 空士長  
里山ほづみ（鹿児島県出身）



高射運用 2等空尉  
森日香里（埼玉県出身）



電気 空士長  
三原冴絵（島根県出身）



空中輸送（戦術輸送）3等空曹  
廣瀬千晴（広島県出身）



高射電子整備 空士長  
榎山未優（徳島県出身）



土木建築 空士長  
浦上絵里加（岡山県出身）



看護 2等空尉  
中本奈那（宮城県出身）



給養 1等空士  
加茂菜々穂（静岡県出身）



操縦（輸送機）3等空尉  
櫻井美月（長野県出身）



気象 1等空尉  
瀧塚友梨（愛知県出身）



人事 1等空曹  
満永加穂里（鹿児島県出身）



兵器管制 2等空尉  
郷内美由紀（宮城県出身）

警戒管制 3等空曹  
佐藤 濤（兵庫県出身）



厚生 空士長  
清水文音（滋賀県出身）



燃料 3等空曹  
上田若菜（愛知県出身）

航空自衛隊では、女性 自衛官の採用を拡大中です。

# 夫婦で自衛官という選択肢

# 職場の配慮と夫婦の協力が両立の鍵



不発弾処理訓練の様子

第9航空団整備補給群  
装備隊所属（那覇基地）

2等空曹 照井 貴士

2005年入隊（北海道出身）  
趣味：バイクツーリング、DIY

第9航空団整備補給群  
装備隊所属（那覇基地）

2等空曹 照井 沙奈江

2004年入隊（大分県出身）  
趣味：バイクツーリング、革細工

## 年表を見ると、一緒に異動ですね？

2019年の春に、千歳基地から那覇基地への異動の調整が入り、夫婦2人同時期に異動できるように、部隊間で調整を行っていただきました。親族が近くにいないため、2人で子育てができるので本当に助かっています。

## 自衛官同士の夫婦でよかったことは？

互いの職務に関して完璧な理解があり、共感することができ何でも相談できること、また、金銭的に人生設計がしやすいことです。



## 両立支援制度は利用していますか？

子供が生まれたときは、育児休業を取得したほか、子の看護のための特別休暇などを利用しています。

また、業務の状況によって残業になることがあります。保育園の送り迎えを臨機応変に対応するため、上司等に相談して、早出遅出勤務制度を利用しています。



航空機用装備品の点検の様子

年月	家族年表
2005年4月	千歳基地にて出会い、妻先輩・夫後輩の関係
2007年7月	職場のバイクツーリングに参加、意気投合
2009年2月	交際開始
2010年7月	結婚
2010年8月	結婚記念北海道一周キャンプツーリング 北海道の端をひたすら走る。総距離3,500km
2011年9月	東日本大震災があり結婚式を5月から9月に延期。 武器小隊員も参列し、120名での披露宴を催す。
2014年11月	長男出産 育児休業取得（妻：1年） 息子、父の抱っこでは寝ず。母、睡眠不足で疲弊
2019年3月	那覇基地へ家族一緒に異動 保活に苦労する。
2020年8月	長女出産（早産）NICU 2か月入院 育児休業取得（夫：1か月、妻：1年7か月） 夫初めての一人での子育て、妻の偉大さを知る。
2021年4月	長男 小学校入学



# パパ隊員、子育て奮闘中!

航空自衛隊では、男性の育児参加を推奨しています!



# 家族を大事に! そして、楽しんで育児中!



## 育児休業を取得したパパ隊員の感想



3等空曹 川村 秀彦パパ (通信・埼玉県出身)

育児をすることで、妻との育児に関する悩みなどを共有でき、24時間子供及び家族と向き合うことで、人の気持ちや子供の気持ちをより深く考えられるようになりました。また、とにかく子供が可愛い。



3等空曹 田浦 聖人パパ (教育訓練・宮崎県出身)



育児休業を取得し、特に良かったと思うことが3つあります。1つ目は、夫婦間の絆が深まったこと。2つ目は、子供の成長を肌で感じられ愛情を深められたこと。3つ目は、妻や子供の急な体調不良に速やかに対応できたことです。今後、同僚隊員等に対して、積極的な取得を促していきたいです。

# 基地内で生活する若手隊員のオンとオフ

航空救難団  
新潟救難隊所属（新潟分屯基地）

空士長 大久保 朱理

2019年入隊（福岡県出身）

公務員（警察）である姉にあこがれを持ち、また、災害派遣等に貢献したいと思ったため入隊しました。職場は、アットホームな雰囲気と想像と違いました。慣れない作業も多くありますが、先輩の指導のおかげで充実しています。



野球で地域住民と交流



## 隊員の基本的な日課



# 仕事だけじゃない！オフもしっかり充実！

第5航空団司令部  
人事部人事班所属（新田原基地）

空士長 後藤 太一

2020年入隊（宮崎県出身）

自衛隊は忙しいというイメージがありましたが、夏季休暇や年末年始休暇など安定した長期休暇が取得できることにギャップを感じました。入隊当初は不安を感じていましたが、先輩や職場環境に恵まれ多くの経験と知識を得ることができました。



将来は幹部自衛官に！



プロライセンスの取得を目指しています！



自由時間で  
リラックス



# 介護と仕事との両立

航空自衛隊には、隊員に介護の必要が生起しても働き続けることができるように、介護と仕事の両立のための両立支援制度があります。



北部航空施設隊 第2作業隊所属 (千歳基地)  
1等空曹 新堂 晃央 (青森県出身)

## 【両立支援制度の利用に至る経緯】

新堂1曹の2人の子供には障害(重度A判定)があるため、養護学校に通っており、また通学のために、月曜日から木曜日の間は、学校併設の寄宿舎に泊まっている。妻が、月曜日の登校及び金曜日の迎えを担当しているものの、妻は、冬季の運転が苦手(降雪、路面の凍結等のため)であり、安全な送迎のために、新堂1曹が短期介護特別休暇を取得して子供たちの登校の送迎に利用したいと上司に相談した。

## 短期介護特別休暇 (有給)

介護その他の世話をを行うため、年間5日(要介護者が2人以上の場合は10日)勤務しないことができる。時間単位で取得可能

新堂1曹は、冬季の間、自宅から約50分の距離にある養護学校へ子供たちを送るため、毎週月曜日の登校時間に合わせて、8時15分から10時15分の間、2時間の短期介護特別休暇を取得している。

	8:15	10:15	17:00
一般の隊員	勤務時間		
新堂1曹の場合	短期介護特別休暇	勤務時間	

冬季は、飛行場除雪を任務とする私の所属部隊では、車両の故障が多数発生する時期です。その中で制度の利用は難しいかと考えていましたが、同僚や上司は快く承諾し支援してくれました。子供たちを安全に通学させることができ、とても感謝しています!



私の仕事は車両整備です。工事用の重機や車両、除雪車などの整備を担当しています。



「困ったときはお互い様」と制度利用に背中を押してくれた職場の仲間

仲間とともに介護と仕事の両立の実現!

# ワークライフバランスへの取組

航空自衛隊は、男女の区別なく活躍でき、育児や介護等と仕事の両立ができる職場とするため、様々な取組を推進しています。

# 全ての隊員が働きやすい職場環境の整備

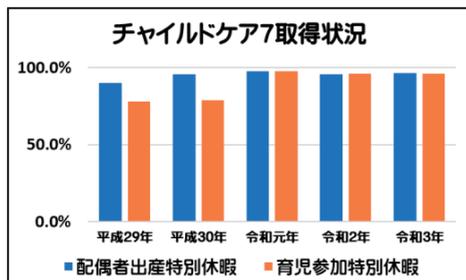
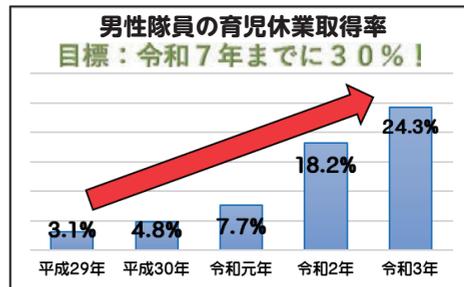
## 女性自衛官の採用拡大

航空自衛隊では、厳しい募集環境の中、質の高い人材の確保及び活用を図る観点から、「女性の力」を積極的に活用するため、平成27年度から女性自衛官の採用拡大を開始し、規模拡大に伴う勤務環境及び生活環境の整備を推進しています。



## 男性の育児参画促進

航空自衛隊では、育児・介護等と両立して活躍できるための取組として、男性隊員の家庭生活への参画を積極的に推進しています。



チャイルドケア7(配偶者出産特別休暇(2日・有給)+育児参加特別休暇(5日・有給))の取得率100%を目指しています。



## 休暇の取得推進

航空自衛隊では、休暇の取得推進を図っています。特に、年次休暇については、夏季及び年末年始、家族の記念日やイベント等において連続した計画的な休暇等の取得促進を図っています。

### 年間年次休暇(有給)日数



### 特別休暇(有給)

夏季の特別休暇 ..... 3日  
 年末年始の特別休暇 ..... 6日  
 そのほか、産前産後、子の看護、不妊治療、被災、ボランティア活動等様々な特別休暇が制度化されています。

年間目標年次休暇取得日数：15日以上(令和3年度達成)

## ハラスメントのない職場環境づくり

航空自衛隊では、ハラスメント※防止に係る取組に努め、ハラスメントのない誰もが働きやすい職場環境づくりを推進しています。

※パワー・ハラスメント、セクシュアル・ハラスメント、妊娠、出産、育児又は介護に関するハラスメント

### ハラスメント防止に係る取組

きめ細やかな教育

相談態勢の強化

コミュニケーションの活性化



職場における集合教育

コミュニケーションの場の創出

※本パンフレットに掲載した記事、写真等は、令和4年8月から11月に作成したものであり、役職等は当時のものです。

裏表紙の空女：(左から)  
 総務 准空尉 町田伸子(佐賀県出身)  
 航空機整備 3等空尉 高田萌未(千葉県出身)  
 補給 3等空曹 仲田梨乃(沖縄県出身)